

38500 PAM

圧刺激鎮痛効果測定装置



マウス/ラットの関節や足裏の痛みの評価に！

適用研究分野：疼痛

Ugo Basile社製のPAM(Pressure Application Measurement)装置は、マウス/ラットの関節の痛みを評価する装置です。実験者の親指に設置した荷重センサーを、動物の膝やひじに押し当て、動物の反応が生じる閾値を測定します。センサー部位は、マウス用/ラット用と2つの大きさの部位が付属しています。

付属のDCAソフトウェアを用いて、実験中の測定値を波形としてリアルタイムで表示することができ、力のかけ方の指標の一つとなります。また、測定後に、パソコンにデータを転送し、.xls形式や.txt形式で保存することが可能です。

標準構成

- PAM用電子ユニット
- PAM用ラットトランスジューサ(8mm)
- PAM用マウストランスジューサ(5mm)
- フットペダル (トリガースイッチ)
- DCAソフトウェアUSBキー

仕様

荷重範囲	0 - 1500 g / 0 - 500 g	
荷重分解能	0.1 g刻み	
反応時間	0.1秒刻み	
測定開始操作	荷重閾値設定値での自動開始	
測定終了操作	荷重終了、設定時間 (5 - 25 s) 、ペダル	
重量	0.8 kg	
電源	100~240 V交流、50~60 Hz、50 W	
型式	品名	
38500	PAM 圧刺激鎮痛効果測定装置	
オプション		
38500-006	PAM用PAWプレッシャーアプリケーション	



使用方法
左図のように親指にセンサーを巻き、動物の関節に圧力を加える



DCAソフトウェア側の測定画面



オプションのPAM用PAWプレッシャーアプリケーションを追加することで、足裏の痛みの閾値を評価することが可能です。